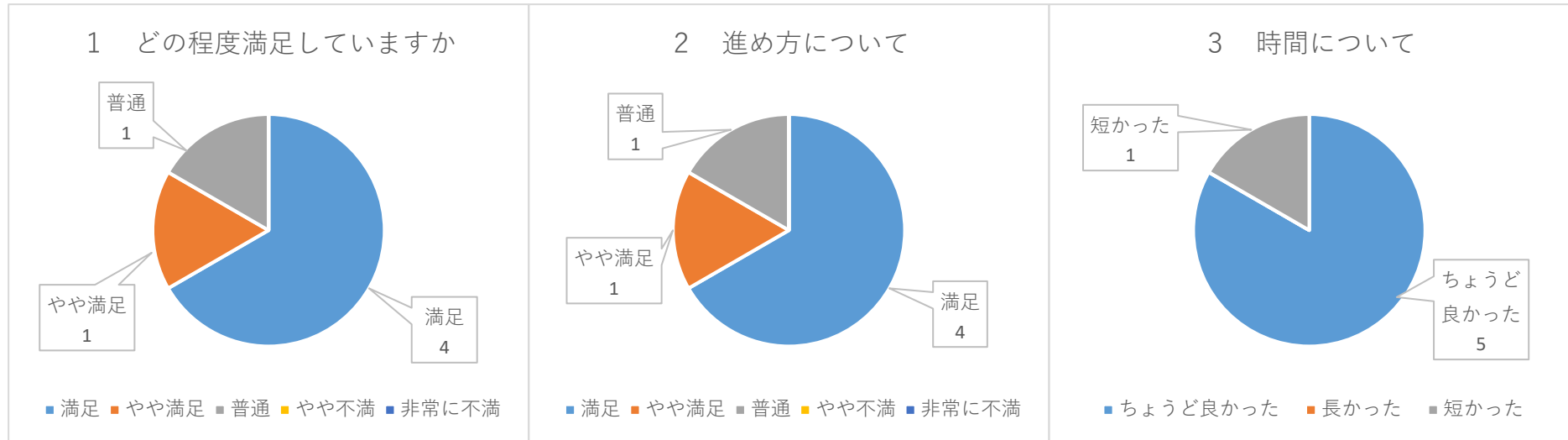


富士見市議会意見交換会 アンケート集計結果

実施日 令和6年6月24日（月）
実施主体 文教福祉常任委員会
参加者数 6人：富士見市立中学校教員

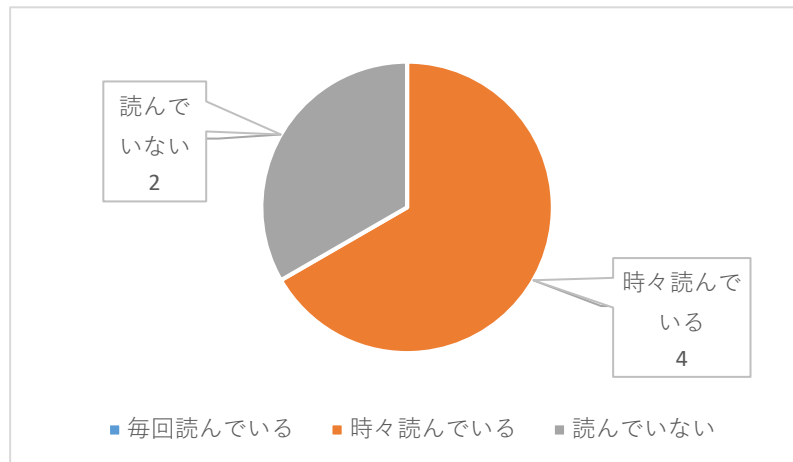


4 特に印象に残った内容は何か？

- ・地域や保護者に、教員の働き方の問題や課題を知ってもらった方がよいこと。
- ・小学校はSSS（※）の増員を希望していると聞いたが、中学校教員は授業のできる教員の増員を希望していたこと。
- ・働き方について、議員の方々が熱心に質問してくださったこと。
- ・SSSの増員より教員の増員。
- ・各先生方の想いや要望。
- ・小学校と中学校での課題が多少異なっていた点。それぞれに合った対応策が必要であること。

※SSS：スクール・サポート・スタッフ

○「市議会だより」を読まれていますか？



○意見交換会に対してや、今後市議会に期待することなど、ご意見をお聞かせください。

- ・とても有意義な時間でした。
様々なことが問題となっている教育現場と働き方ですが、この様な会をすることにより、少しでも良い方向に進むとよいと思います。保護者や地域で考えてもよいと思います。
- ・直接市政に関わる市議会の皆さんと意見を交わすことができたのは貴重な体験でした。
またこのような機会があれば参加したい。
福祉の街“富士見市”で働くことができ、労働環境としては非常に恵まれていると感じているため、ぜひ、特別なニーズを必要とする子や、人に優しい街づくりをお願いします。
- ・富士見市の教育が子ども、保護者そして教職員にとってさらに良くなってほしい。
教育は時間もお金もかかること、教職員が元気に働けることが良い教育には欠かせない。
- ・教員の数は増やしてほしい。一人一人の仕事量が多く、勤務時間内では終わりません。
時間が短かったので、もう少し時間がほしかった。
現場を大切に頑張ります。
- ・これからも続けていただき、色々な先生方の意見を聞いてみてください。
- ・教員、現場の生の声を聞いていただき、ありがとうございます。
今後もこのような会を設けて、様々な意見や要望を受けとめていただければと思います。
教員の仕事について、多くの人に知ってもらえる良い機会だと思うので、様々な場面で発信していただきたい。

※記述していただいた内容については個人の感想が含まれております。また、趣旨が読み取れる範囲で内容を一部要約してあります。